

ずらかへぐ急し如かく行を遣き遠てふ頁を荷き重は生一の

した。さう、チヤンコロの天群様の奥は實に驚きたり、而も神の真ん中に附いてるに非ずして前の方の一處を肩に當ててゐる分限にたふさぐすなり、其の不恰好は、思はしき路傍の人として一笑を辨せしむ。蓋し之れ大陸の國民の氣にしろ、尤大にして誇りなき國民に生れし者も、是なり。コレはサナ、兎も罷り往過藤原の邊より、神の御さへう神様の神を振り回はされては消つたものに非ず。

●紳士に何ぞ。片々子
 フロツコトに會時、花柳の街に成を拜する。紳士なる者、否々、紳士も國家の觀念あり、父母に對して孝、子に對して慈、妻に對して親、友に對して實、富あるものならん、紳士たるには必ずしもフロツコトを要せず、況やレクハツトをや、況や花柳の街に足を入るゝを要せず、現今直城道に紳士として人も稀し、自らも寐く思ふもの果して賈格ありや否や

●新 雄 つゝみ
 二九がみどりの新婦か
 歸る夫を待ちかねの
 雪のいだなす細腰を
 ぬらひに出して針仕事
 胸にぬきし縫方と
 針を置ては、一人笑ひ
 西崎山に帰く夕日
 門つてに聞く晚の音
 季ならぬ紅葉散して、一人笑ひ

佐倉 宗吾
 (七三三) 眞龍齋貞水講演演
 圖ア、左側か、それで感情も安堵したた五、御心配なさいますな、大志を吐くうぢやございませうが、私もこれ、以前から、長と云ふ事に出來させな性分、終ひひ國で大きな御達をして、人を叩つ新つたから、御頭江日へ連れまして、此上野の御龍屋でございませう、何處に付さしても、上野の息が掛つて、斯うして氣樂に日を送つて居ります、誠に今年御手代りの仰せられます通り、唯、承つて居るのは、堀田侯が大量運情を殿様で、先ず御分の百姓の、堀田侯の上屋敷へ、御

貴族卿のやうな御方、居つしやる事も、金持、少しいはひひきは、まじめの、云々、小遣乎した野郎も居られ、三人ばかりと、私が、又佳かれぬやうに、宜しうございます。公津村まで、内五郎兵衛が、手取り、御方、其方が、御合つてくれれば恩儀、勿論足である、五、女房の聖和が、登、御用でした、何の、宗五郎様と謂ふ、主權がある、宗五郎、事で、登へんぞ、土百姓の名主なら、何とも思つて居られ、云々、斯うして、上野三十六坊の、人足の入をして、御方、百姓、位でなれが、イヤ、宗君と云ふ人、儲い若で、手前なごま、使へ知るめが、人生奮闘の壮事を、御情けで、お国、んだ、所が道中堀田、目で見張つてゐるかな、今、此前途迄も、それで圓珠院様の御達、道つて、俺へ、俺も是れ、負けるの、



御情ひ掛けて
知らぬ事にはござい
ますから、其故を
ひまして、公津村
何にか輩中の事も
住かねばならな
る中に工風もあれま
私が御受致し
宗に代へても、宗
又此方まで御
五所が斯うして俺のやうな家で
御領を受けたりや、何うしても國
様の思召に違ふやうにして上げてねど
如、如何な事があつても、生命を捨
て、宗・義・徳だけは、此方へ歸つて来る
に取計らうから、萬が一俺に間違があ
も、手紙泣面を居くんだよ、登「ナアム」
が爾う云々意見で居るんだから、万一
云ふ事があやう、妾ア女ぢやあるけれ
彼事は度度引受けます、五ム頼むぞ
イ、三階の野郎……三次ッ、Of「ハオ
御力が呼んでる、三ッ少うし御力、御持

東洋總社
實用
東京原
電話

[illegible]

定價 一 部
豫約特價前金壹部
金參圓
送本 申達縮切期日
登載事項
發行所 京 城 新 報 社
京 西 小 門 通
政治部 軍人官公吏 經濟財政部 實業
政工黨 農林部 新開紀義學 社會
家 族 教 育 社 寺 院 協會 俱樂部 組合
駐學會 放 寺 院 協會 俱樂部 組合

本書には統監府軍司令部師團司令部各
理事廳鐵道管理局通信管理局各民團各
商業會議所及び韓國政府中央地方諸官衙
各國領事館職員錄と併載
京城理事廳認可

朝鮮紳士錄

一會場 山 孝昌閣
 大總理人會費 諸君所請
 一會費 金壹圓
 家族同伴者一人五十錢增
 當日領得金
 來七日以前京成壽司二丁目
 申込所 京成壽司學校 柳澤宛
 豫約募集
 事 卸
 小賣
 東京富士堂
 總代理
 五里の土
 目茶九
 目茶七
 目茶七

在韓愛知縣人會
 來五月八日午正五時より愛知縣人會費奉
 會費 金貳圓當目御持參
 二會場 京 花月樓
 一會費 金貳圓當目御持參
 申込所 京 大和町二丁目土佐官舎
 發起人一同
 在韓長野縣人會
 來五月九日午正十二時より山遊
 會費 金貳圓當目御持參
 申込所 京 大和町二丁目土佐官舎
 發起人一同
 在韓大分縣人會
 來八月廿一日(土曜日)午後正五時
 より本會定期大會を開催す
 同縣人陳君は奮て來命せられん
 を希望す
 會場 京 大和町三丁目梅の家
 會費 金貳圓當目御持參
 申込所 京 大和町三丁目小川勝平
 本町二丁目野田忠治
 本町四丁目古城太助
 本町六丁目藪富太郎
 在京城大分縣人會
 新茶賣出し

東京新聞
信州北陸
小澤男本日新聞
八日夕報

院通過した新紙條例本日公布
待從武官差遣
横井代議士

小公書記官打倒
横井代議士は昨、院議を呈出せしめて、小澤書記官の打倒を主張した。

韓語獨習
オヂエー
クヂョクエー
オムル
モロロ
マイル
イヨウンナル
メヨウンナル
ナノイナル

新着御案内
玩雜帽洋
具貨子傘
種種種種
々々々々地

三越吳服店
東京本町二丁目
電話三五二



天理教の天理教
天理教の本體、柳江生
天理教の天理教、柳江生

天理教の天理教
天理教の本體、柳江生
天理教の天理教、柳江生

天理教の天理教
天理教の本體、柳江生
天理教の天理教、柳江生

天理教の天理教
天理教の本體、柳江生
天理教の天理教、柳江生

天理教の天理教
天理教の本體、柳江生
天理教の天理教、柳江生

天理教の天理教
天理教の本體、柳江生
天理教の天理教、柳江生

天理教の天理教
天理教の本體、柳江生
天理教の天理教、柳江生

天理教の天理教
天理教の本體、柳江生
天理教の天理教、柳江生

天理教の天理教
天理教の本體、柳江生
天理教の天理教、柳江生

天理教の天理教
天理教の本體、柳江生
天理教の天理教、柳江生

天理教の天理教
天理教の本體、柳江生
天理教の天理教、柳江生

天理教の天理教
天理教の本體、柳江生
天理教の天理教、柳江生

天理教の天理教
天理教の本體、柳江生
天理教の天理教、柳江生

天理教の天理教
天理教の本體、柳江生
天理教の天理教、柳江生

天理教の天理教
天理教の本體、柳江生
天理教の天理教、柳江生

天理教の天理教
天理教の本體、柳江生
天理教の天理教、柳江生

天理教の天理教
天理教の本體、柳江生
天理教の天理教、柳江生

天理教の天理教
天理教の本體、柳江生
天理教の天理教、柳江生

天理教の天理教
天理教の本體、柳江生
天理教の天理教、柳江生

天理教の天理教
天理教の本體、柳江生
天理教の天理教、柳江生

天理教の天理教
天理教の本體、柳江生
天理教の天理教、柳江生

天理教の天理教
天理教の本體、柳江生
天理教の天理教、柳江生

天理教の天理教
天理教の本體、柳江生
天理教の天理教、柳江生

天理教の天理教
天理教の本體、柳江生
天理教の天理教、柳江生

天理教の天理教
天理教の本體、柳江生
天理教の天理教、柳江生

天理教の天理教
天理教の本體、柳江生
天理教の天理教、柳江生

天理教の天理教
天理教の本體、柳江生
天理教の天理教、柳江生

天理教の天理教
天理教の本體、柳江生
天理教の天理教、柳江生

天理教の天理教
天理教の本體、柳江生
天理教の天理教、柳江生

天理教の天理教
天理教の本體、柳江生
天理教の天理教、柳江生

天理教の天理教
天理教の本體、柳江生
天理教の天理教、柳江生

天理教の天理教
天理教の本體、柳江生
天理教の天理教、柳江生

天理教の天理教
天理教の本體、柳江生
天理教の天理教、柳江生

天理教の天理教
天理教の本體、柳江生
天理教の天理教、柳江生

天理教の天理教
天理教の本體、柳江生
天理教の天理教、柳江生

